

矜持

～果敢に挑戦し、成長の糧にせよ～

一般社団法人
和歌山青年会議所
www.wakayama-jc.net

新年のご挨拶



一般社団法人和歌山青年会議所
2020年度 第64代理事長
松下 正典

新年おめでとうございます。皆様方におかれましては健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。2019年度は一般社団法人和歌山青年会議所の運動に際し、格別なるご理解とご協力いただきましたことに感謝申し上げます。2020年度は基本理念に「矜持」を掲げ、我々が住み暮らす和歌山市や自分自身に誇りを持ち、何事にも挑戦する精神で運動を展開してまいります。そしてスローガンには「～果敢に挑戦し成長の糧にせよ～」を掲げ、失敗を恐れずに挑戦し行動に移せる人として成長し地域に必要な人材に昇華させ、明るい豊かな和歌山の実現にむけ運動を発信してまいります。

本年、和歌山青年会議所は公益社団法人日本青年会議所近畿地区協議会が主催いたします近畿地区大会の主管をさせていただきます。近畿地区大会では和歌山青年会議所の運動発信や和歌山市における魅力を近畿圏内の各地会員会議所に発信を行い、主管や地域としての利益を生み出してまいります。

そして地域活性や青少年育成を担う我々が、和歌山市の産業界、行政、大学などの教育機関が協力し合い、SDGsを踏まえた事業を行い、和歌山市がSDGs未来都市だということを地域市民に認識していただきます。さらに産官学が一体となり相乗効果を生み出すことで地域市民に当事者意識を根付かせ、市民が主体性を持って地域の問題や課題に取り組めるような、持続的に発展し続ける地域社会づくりを目指してまいります。

結びに、皆様方の益々のご健康ご多幸をご祈念申し上げますとともに、本年も変わらぬご指導、ご鞭撻を賜りますことをお願い申し上げます、新年のご挨拶とさせていただきます。



新年のご挨拶



公益社団法人日本青年会議所
2020年度 第69代会頭

石田全史 

新年おめでとうございます。謹んでご挨拶を申し上げます。平素より公益社団法人日本青年会議所の運動に多大なるご理解・ご協力をいただいておりますことに深く感謝申し上げます。

本年度、一般社団法人和歌山青年会議所が理事長松下正典君のもと、基本理念として「矜持」を掲げ、「果敢に挑戦し、成長の糧にせよ」のスローガンを合言葉に、明るい豊かな社会を実現するため、邁進されますことを心よりご期待申し上げます。令和という時代を迎え、新たな挑戦を掲げられている貴青年会議所に、心から敬意を表するとともに万全の態勢でご支援させていただきます。

本会では、本年度、『全ての人が笑顔で生きがいを持てる国 日本の創造』を基本理念として掲げ、各地会員会議所と手を携え、運動を展開してまいります。

本年も、これまでと変わらず本会へのご理解・ご協力をいただけますと幸いです。

また、貴青年会議所におかれましては、活動地域における課題に対して、挑戦を続けるリーダーとして、社会を変える起点となる運動を展開されることを改めてご期待申し上げます。本会と致しましても、地方の課題解決に向けた政策を推し進めて参りますので、深いご理解のもと、引続きのご支援、ご協力を賜るとともに、大いにご活用いただければ幸いに存じます。

結びに、貴青年会議所のさらなるご発展、並びに、活動地域においてすばらしい成果を出されること、先輩諸氏、現役会員の皆様にとって実り多き一年になられることを心より祈念いたしております。

先入観を捨て

夢を描き、仲間を信じて、新しい時代を創りだそう

軌跡を紡ぎ、奇跡を起こそう



新年のご挨拶



公益社団法人日本青年会議所
近畿地区協議会
2020年度 第69代会長
西田 新

新年明けましておめでとうございます。一般社団法人和歌山青年会議所の皆様におかれましては、健やかに新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。平素より公益社団法人日本青年会議所近畿地区協議会の運動に多大なるご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

本年度、一般社団法人和歌山青年会議所が理事長松下正典君のもと、基本理念として「矜持」を掲げ、「～果敢に挑戦し、成長の糧にせよ～」のスローガンを合言葉に、力強く笑顔に満ち溢れたスタートを迎えられたことを心からお祝い申し上げます。

本年、近畿地区協議会は「あらゆる個性と美意識が結びつく近畿の実現」を基本理念に掲げ運動を展開させていただきます。近畿6ブロックを統括する協議会として、様々な角度から皆様の運動を支援させていただくとともに、有意義にご活用いただけるよう地域の課題解決に向けた運動を推進してまいります。地域の未来を想い継承してきた歴史を次世代へと紡いでいくために、物心両面において豊かな未来を創造して参りましょう。

また、本年は近畿地区大会和歌山大会を貴青年会議所主管のもと開催させていただきます。近畿地区協議会最大の運動発信の場として、地域社会に持続的なインパクトを与え、開催地である和歌山の魅力と可能性を各地に発信することで、会員や開催地域の市民だけでなく社会全般のための大会となるよう、共に手を携え進んで参りましょう。大会の成功に向け、一層のご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、貴青年会議所のさらなる発展と一人ひとりの成長が未来につながることを、さらに先輩諸氏、現役会員の皆様のご健勝ご多幸を心よりご祈念申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。



公益社団法人日本青年会議所
近畿地区和歌山ブロック協議会
2020年度 第51代会長
小池 知明

明けましておめでとうございます。

平素より、一般社団法人和歌山青年会議所様には、多大なるご支援とご協力を賜り、また、多数の出向者をご輩出いただき、和歌山ブロック協議会を盛り上げていただいておりますことに改めて深く感謝の意を表します。

さて、2020年度は東京オリンピック・パラリンピックという大きなイベントを控え、また、元号の変更も相俟って、日本という国が大きな変革を迎える年となります。公益社団法人日本青年会議所といたしましても、2020年度は「全ての人びとが笑顔で生きがいを持てる国日本の創造」を基本理念とし、「組織改革と人材育成による人びとが自然と集う組織への変化」を基本方針の柱として、時代の変化を肌で感じながら活動を展開してまいります。和歌山ブロック協議会としましては、「歴史と変革が調和した持続可能な和歌山の創造」を基本理念に掲げ、本会とLOMの調整機関として、相乗効果を生み出せるように役割を果たしていく所存です。

2020年度は近畿地区大会和歌山大会が開催されます。松下正典理事長が掲げられた基本理念・スローガン「矜持～果敢に挑戦し、成長の糧にせよ～」は、非常に頼もしく、青年会議所としての強い芯を備えつつ、新時代を果敢に切り拓くような大会となることを祈念すると共に、和歌山ブロック協議会としても最高の地区大会とすべく、万全の準備を進めていきます。日本国にとっても、和歌山ブロック協議会にとっても大きな節目となる2020年を、共に全力で邁進し、メンバーの成長に繋げていきたいと考えておりますので、1年間、どうぞよろしくお願いいたします。

2020年度 役員紹介



理事長
松下 正典



直前理事長
山路 由剛



監事
川瀬 康喜



監事
西村 和将



副理事長
佐武 真介



副理事長
辻川 大器



副理事長
出口 清崇



副理事長
山田 裕之



専務理事
堀井 卓



室長
片山 朋樹



室長
田邊 武



室長
玉置 清正



理事
有村 翼



理事
井川 惇



理事
奥川 麻衣



理事
小谷 亮太



理事
重藤 雅之



理事
瀧本 淳



理事
辻本 大介



理事
長木 壮矢



理事
成瀬 允陽



理事
西畑 元博



理事
野嶋いつか



理事
橋本 健志



理事
東 紘資



理事
眞下 雅美



理事
松阪 考



理事
森口 槇子



理事
山田 正巳



理事
山本 一統



理事
和田 篤樹



事務局長
谷澤 輝也



事務局次長
加藤 真也

卒業式並びに懇親会

2019年度会員開発委員会 委員 岡本 哲和

2019年度卒業式例会を開催させていただきました。本年度は例年よりも多い23名のメンバーのご卒業を迎えることとなりました。式では、卒業生のこれまでの功績を称え感謝の意を表し、出席者全員で新たな出発をお祝いすることができました。山路理事長から感謝状を受け取る卒業生の感極まったお姿を運営する側から間近で見させていただき、本日まで準備をしてきた達成感と卒業生の表情から受け取れる感情が合わさり感極まりました。その後の懇親会でも多くの特別会員の方から過ごされてきた日々、思い出の詰まったメッセージを卒業生が嬉しそうに聞く姿、

さらに全員で撮影した思い出動画を楽しそうに見る姿を見て、卒業生を称えとともにその想いを会場にいる全員で共有することができる良い式になったと思いました。私は卒業式と懇親会の両方にて、司会を務めさせていただき、多くの卒業生の門出を間近で感じることができ、さらに会員開発委員会として最終の良い事業にできたと思ってます。2019年の1年間、事業に携わせていただき、学んだ経験を活かしてJC活動に励みます。最後になりましたが、ご参加いただきました皆様、本当にありがとうございました。



懇親会で挨拶をする山路理事長



閉会宣言をする庵田靖人君



山路理事長と角谷吉朗君



卒業式の様子



卒業生代表挨拶をする水野孝彦君



懇親会の様子



卒業生集合写真

卒業生から一言



庵田 靖人

<入会年度>：2008年度

2008年度に入会して以来12年間、大変お世話になりました。振り返れば楽しいことも辛いこともありましたが、様々な経験から学びや気付きを与えていただき、自身の成長につながっていったものと思います。それもひとえに会員及び事務局員の皆様のおかげです。本当に本当にありがとうございました。



石原 詢二

<入会年度>：2014年度

2014年度に入会したものの、すぐにスリープしてしまいましたが、卒業年度には広報戦略委員会の委員長を務めさせていただき、ようやく真面目にJC活動に取り組むようになりました。やってみて初めて実はいいことをしている団体なんだと気付くことも多く、もう少し早く気付けていればという気持ちもありますが、最後の1年間をやり切ってスッキリ卒業できてよかったと思うことにします。あと、伝助にはせめて△でもいいので回答してあげてください。短い間でしたがお世話になったみなさま、ありがとうございました。



伊藤 正至

<入会年度>：2013年度

2013年に入会して以来7年間、本当にお世話になりました。思い返してみれば楽しい時、嬉しい時、しんどい時、腹が立つ時と様々な感情がありましたが、どれも今となっては良い思い出しかありません。そして、和歌山JCメンバーに出会えたことが1番の喜びです。和歌山青年会議所はじめ特別会員の皆様、現役会員の皆様、事務局の皆様はじめ、関わっていただいた全ての皆様に心より感謝申し上げます。本当にありがとうございました。



上田 新悟

<入会年度>：2007年度

2007年に入会し、長い間在籍させていただきました。この13年間でたくさんの出会いや経験をさせていただきました。これからはこの経験を糧に新しい生活に進んでいきたいと思えます。ありがとうございました。



上畑 伸次

<入会年度>：2016年度

2016年に和歌山青年会議所に入会させていただき、振り返ってみれば、本当に早く、短いJC生活でしたが、多くの仲間ができて、色々な経験をさせていただきました。自分自身あまり積極的に事業に参加出来なかったのですが、たくさんの仲間たちが温かく時には厳しく接してくれました。今日までのJC生活は、今後自分自身の糧になっていくと思います。短い間でしたが、本当にありがとうございました。



大江 佐和

<入会年度>：2016年度

2016年に入会させていただき、たくさんの出会いと経験をさせていただきました。JCメンバーの団結力は素晴らしいと感動しました。貴重な経験をさせていただいたJCには感謝しかありません。ありがとうございました。



毛満 勝彦

<入会年度>：2015年度

2015年に和歌山青年会議所に入会させていただき、たくさんの出会いと経験をさせていただきました。入会2年目から3度も出向させていただき、委員長も二度経験させていただきました。青年会議所は人生を豊かするための経験をさせてくれました。関わっていただいたすべての皆様に感謝申し上げます。ありがとうございました。



咲間 計太

<入会年度>：2014年度

2014年度に入会させていただき、約6年間大変お世話になりました。色々な経験をさせていただき走り抜けたJC生活であったと思えますし、何よりかけがえのない思い出を与えていただきました。本当に多くの学びを得ましたし、多くの人との出会いもありました。

JCで得た多くの経験や人とのつながりを大事にし、これからの人生に役立てていきたいと思えます。特別会員、現役会員の皆様、また関わっていただいたすべての皆様、本当にありがとうございました。



佐倉 浩徳

<入会年度>：2008年度

2008年度に入会して以来、11年もの長い間大変お世話になりました。在籍中は普段の仕事や生活では出会うことができない方々との出会いや、事業を通し地元のことを考える機会が増え、愛着なども増していったように思います。参加できないことも多く、ご迷惑を掛けたことも多かったと思いますが、いろいろ貴重な経験をさせていただきました。今後の糧にしていきたいと思います。今まで本当にありがとうございました。また今後ともよろしくお願い致します。



角谷 吉朗

<入会年度>：2007年度

入会以来、数多くの方々にお世話になり、充実した日々を送ることができました。本当に、ありがとうございました。これからも和歌山青年会議所の全メンバーに良き出会いと幸せがあります様に御祈り申し上げます。



田代 紘規

<入会年度>：2016年度

2016年に入会させていただきました。短いJC生活でしたが多くの仲間と出会い支えていただき色々な経験をさせていただきました。自分が一歩踏み出し、望めば多くの学びの機会があり、普通に生活をしていると出会うことのない人との出会いや、体験できないようなことができました。もっと早くに入会していれば、もっと自分自身が成長できたのではないかと思います。この経験を糧に卒業後も多くの学びを得られるよう精進したいと思います。最後になりますが先輩、現役の皆様、そして同期のメンバーには大変お世話になり、本当にありがとうございました。



谷村 和俊

<入会年度>：2010年度

2010年度に入会して以来、本当にお世話になりました。JＣに入会してからいろいろな方と出会い、素晴らしい経験をさせていただき、そのどれもが和歌山青年会議所だからこそできた事だと思えます。たくさんのメンバーの皆さまに支えていただき、本当にありがとうございました。



辻本 和也

<入会年度>：2005年度

14年もの間、浅く、長く活動をさせていただきました。いろいろとご迷惑をおかけしたこともあります。皆さまのお陰で何とか卒業できました。ありがとうございました。



永井宏一郎

<入会年度>：2010年度

JＣ生活は2010年入会で約10年間在籍していました。

最初はあまり参加できていない状態だったのですが年月が経つにつれ状況も変わり、少しずつJＣ活動に参加できるようになりました。その後様々な委員会で副委員長などやらせてもらったのですがその時から委員長だけはやっておい

た方が良いと様々な方に言われ続けてきました。

そして昨年、広報戦略委員会の委員長をすることができましたが実は私こまめに仕事をするのがすごく苦手で一年を通して本当に委員会メンバーに助けられた記憶しか残ってないです。その時の委員会メンバーには本当に感謝しています。

JＣに入ってなかったらどうなっていたかはわかりませんがパソコンも全く使えなかった10年前と比べて今は仕事の仕方も大きく変わりましたし、視点も高くなったように思います。何よりJＣでいただいた縁はこれからも僕の人間関係の根幹になると感じています。

今までどうもありがとうございました。



中井 崇義

<入会年度>：2013年度

2013年に入会させていただき、7年間いろいろな経験をさせていただきました。またその経験を通して素晴らしい人に出会うことができ、成長させていただきました。かけがえのない機会を与えていただき大変感謝しております。ありがとうございました。

和歌山青年会議所のますますの発展を願っております。



中村 大吾

<入会年度>：2015年度

2015年度に入会して4年間、長いようで短い間でしたが、委員長を経験させていただくなど本当に楽しい日々を過ごさせていただきました。多くのメンバーと過ごした時間は今後の人生において大きな財産となると思います。

最後になりますが、先輩・現役の皆様そして同期メンバーには大変お世話になり本当にありがとうございました。



橋本 浩伸

<入会年度>：2016年度

2016年に入会させていただき約4年間、たくさんの新たな出会いと新たな経験をさせていただきました。短い期間でしたが、JＣ活動を通して、学ばせていただいたことに深く感謝いたします。この経験を今後の人生に活かしたいと思います。みなさん本当にありがとうございました。また、今後ともよろしくお願いいたします。



堀田 貴章

<入会年度>：2012年度

入会時に理事長をされていた大城先輩の言葉「例会でも事業でも参加したからには何か一つ持って帰ってほしい」を胸に刻み、活動してきました。おかげさまで、一日で十年分の勉強になった事業、尊敬できる方々との出会い等、多くのものを得ました。

その大城先輩を初め多くのメンバーと、仮入会説明会にて、縁をつないでいただきました玉置

佳睦先輩には、今でも深く感謝しています。JＣ生活のスタートを助けていただきました。

例年、いかなる時も委員長の味方であろうと頑張ってきたつもりですが、結局は各委員長に助けてもらえばかりでした。八年分の委員長、メンバー、恵子さん、和中さんに至るまで本当にお世話になりました。只々、感謝です。



松田 紗世

<入会年度>：2013年度

2013年入会以来、大変お世話になりました。それぞれの年にそれぞれの思い出があり、全ての経験が、今の私につながる学びになっています。現役の皆様もぜひ色々なことにチャレンジしてください。そして、和歌山青年会議所の公式キャラクター【わとらん】をこれからも可愛がってください。ありがとうございました。



水野 孝彦

<入会年度>：2009年度

2009年に和歌山青年会議所に入会させていただきました。入会の動機は誇れるものではなく自分本位な動機でありましたが、初理事や委員長など様々な役職を担わせていただき自分本位から世のため人のために運動する自分に変化していくことができました。青年会議所は社会を変革することが可能な団体と確信しています。何故ならば自分自身が内から変わることを

学べる団体であるからです。未熟な自分が少しは大人に成長させていただけたことに心から感謝しています。これからも唯一無二の社会変革が可能な団体として和歌山青年会議所が発展することを心より願います。本当にありがとうございました。



宮木 崇裕

<入会年度>：2014年度

2014年にご縁があり入会させていただきました。当時は自己の成長につながればという思いで入会しました。今振り返ってみると成長はもちろんです。33歳から友人ができることが一番の糧だったかと思います。成長は常にだと思えますが友人は中々こういってさせて会がなければできないと思います。同じ和歌山を盛り上げる同志です！正直に成長、仕事にもつなが

りました。会議所に入会しなればできない事業などにも参加させていただいたおかげで、自分自身の考えにも成長があったと実感しています。会議所があるからこそだと思います。今後も和歌山県を盛り上げていくよう精進していきます。



村畑 圭梧

<入会年度>：2014年度

2015年度に入会させていただき、志の高い先輩や現役メンバーから沢山の刺激と出会いをいただきました。自身は事業に積極的に参加できませんでしたが、各委員会のメンバーの助けも借りながら卒業を迎える事ができました。和歌山青年会議所で学んだことを今後の人生に活かしていきます。



湯川 晋吾

<入会年度>：2016年度

短い期間ではありましたが貴重な経験をさせていただきました。青年会議所で得られるものの大きさは、どれだけ積極的に関与するにかかっていると改めて実感しています。現役の皆様には是非実り多きJＣ生活を送っていただければと切に願っています。

和歌山魅力大発見！

～いちおし！和歌山の魅力を発見しました！～

和歌山市を盛り上げるために日々活動している現役メンバーが和歌山に住んでよかったと感じる場所や日々の活動の合間にふと立ち寄る魅力あふれる場所を紹介します！

今回のスポットは食品ロスに取り組み、SDGs対象番号は2です。

【飢餓をゼロにすることはなせ大切な】

目標内容：飢餓に終止符を打ち、食料の安定確保と栄養状態の改善を達成し、持続可能な農業を促進することです。

今回はSDGsの2の
取り組みらん

2 飢餓を
ゼロに



まめ¥380、バラ¥850、タン¥680 ※写真は2人前
安価な理由は、創業当時から金額をかえずに、安くて良いものを提供しているとのこと。

松下理事長 いちおし！

1963年にパチンコ店、スマートボール店を経営していたご両親が開業されましたが開業後、ご両親がすぐになられたため、二代目として焼肉店を営んでおられます。当時、和歌山市には焼肉店が少なくホルモンが安く手に入れたことが開業したきっかけでした。土地柄、建築関係のお客様が多く、店内では、酔ったお客様同士の喧嘩が絶えなかったそうです。オープンして3年間は客つきが悪く、毎日耐え忍ぶ日々が続いたご主人ですが、なかでも一番厳しかったのは、報道でも大きく取り上げられた「狂牛病」が流行した時代でした。お客様の足が遠のき、取引業者も次々と倒産し我慢の連続だったといいます。ただ創業当時から信念にしている「利益を考えず、努力すればおのずと結果は後からついてくる」という考えを優先して、現在に至ります。

大番焼肉

TEL.073-423-1469

和歌山市雑賀町109

営業時間：18：00～翌3：00

不定休

20歳の頃から初めて、1人で通ってからの付き合い。今では自分の「HOME」として、何かあれば原点復帰の意味も込めて通っている。一番のおすすめは「まめ¥380」(※写真参照)。



1 月度告知

『京都会議 LOM ナイト』

2020年1月18日(土) 19：00～21：00(18：30受付開始)

鳥久(京料理・鍋料理) 住所／京都府京都市東山区円山公園北林

2020年度多くの出向者を和歌山青年会議所より輩出するにあたり、皆様に激励の気持ちを込めて開催する事業となります。お忙しい中とは存じますが、ぜひともご参加いただき、出向者の皆様に激励いただけたらと思います。

(地区大会連携委員会 委員長 山田正巳)



『新春交歓会・1 月度例会』

2020年01月23日(木) 19：00～21：00(18：30受付開始)

ホテルグランヴィア和歌山 6F ル・グラン

本事業は行政関係者や各諸団体の方、そして各地青年会議所の皆様へ向けて、2020年度和歌山青年会議所の運動方針を発信し、組織の気運を高める機会となります。お忙しい中とは存じますが、ぜひともご参加いただきますようお願い申し上げます。(地区大会連携委員会 委員長 山田正巳)



1 月 スケジュール

	年始祈願	日祈神宮・国懸神宮
6 月	年始挨拶	市役所・商工会議所
	第1回三役会	株式会社堀井塗装工業
7 火	第1回財政規則審査会議	事務局
9 木	第2回三役会	株式会社堀井塗装工業
11 土	理事会	4F 特別会議室
16 木	京都会議	国立京都国際会館
17 金	京都会議	国立京都国際会館
18 土	京都会議	国立京都国際会館
	LOM ナイト	鳥久
19 日	京都会議	国立京都国際会館
22 水	第2回財政規則審査会議	事務局
23 木	新春交歓会・1 月度例会	ホテルグランヴィア和歌山
24 金	第3回三役会	株式会社堀井塗装工業
28 火	委員長会議	あいあいセンター会議室



編集・発行

一般社団法人 和歌山青年会議所

和歌山市西丁丁36番地(和歌山商工会議所5F)
TEL.073-428-3334(代) FAX.073-431-1693
URL：http://www.wakayama-jc.net
mail：office@wakayama-jc.net



Junior Chamber International Wakayama